

2020/9  
研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：（公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。）  
①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について（通知）」をご確認ください。

| HP掲載日 | 募集期間<br>（注：学内締切ではありません）  | 申請形態                  | 助成名  | 実施機関<br>（URL・問い合わせ先）   | 対象事業  | 応募資格   | 助成額   | 研究期間                                      |
|-------|--|-----------------------|--|--|---|--|---|---|
| 9月9日  | 提出期限：<br>2020年11月5日<br>午後4時30分（厳守）<br><br>（事前にパスワードの取得が必要<br>期限：2020年10月30日（金）<br>午後4時30分（厳守）） | Web申請<br>（種別により郵送もあり） | 独立行政法人日本学術振興会<br><br>令和3（2021）年度科学研究費助成事業－科研費－<br>研究成果公開促進費<br><br>①研究成果公開発表(B)<br>②研究成果公開発表(C)<br>③国際情報発信強化<br>④学術図書<br>⑤データベース | <a href="#">（本件連絡先）</a><br><a href="#">〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1</a><br><a href="#">独立行政法人日本学術振興会</a><br><br>【研究成果公開発表(B)、学術図書、データベース】<br>研究事業部 研究事業課 研究成果公開促進費係<br>電話：03-3263-4926,4920<br><br><a href="https://www.isps.go.jp/i-grantsinaid/13_seika/index.html">https://www.isps.go.jp/i-grantsinaid/13_seika/index.html</a>   | ・研究成果公開発表<br>⇒学会等による学術的価値が高い研究成果の社会への公開や国際発信の助成<br><br>・国際情報発信強化<br>⇒学協会等の学術団体等が学術の国際交流に資するため、更なる国際情報発信の強化を行う取り組みへの助成<br><br>・学術図書<br>⇒個人又は研究者グループ等が、学術研究の成果を公開するために刊行する学術図書の助成<br><br>・データベース<br>⇒個人又は研究者グループ等が作成するデータベースで、公開利用を目的とするものの助成   | ・研究成果公開発表(B)<br>⇒学会の代表者又は研究機関（大学等を除く）の代表者<br><br>・研究成果公開発表(C)<br>⇒学会の代表者<br><br>・国際情報発信強化<br>⇒学術刊行物の発行に関わる「学術団体等」の代表者<br><br>・学術図書<br>⇒刊行又は翻訳・校閲事業の主体となる個人又は研究者グループ等の代表者<br><br>・データベース<br>⇒データベース作成事業の主体となる個人又は研究者グループ等の代表者     | ①150万以下<br>②1,000万以下<br>③種別により100万以上2,000万未満、または2,000万以上<br>④⑤められた経費分 | ①1年<br>②1～2年<br>③5年<br>④1年<br>⑤1～5年       |
| 9月9日  | 2020年11月5日<br>午後4時30分（厳守）  | Web申請                 | 独立行政法人日本学術振興会<br><br>令和3（2021）年度科学研究費助成事業－科研費－<br>研究成果公開促進費<br><br>研究成果公開発表(B)<br>ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI             | <a href="#">（本件連絡先）</a><br><a href="#">〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1</a><br><a href="#">独立行政法人日本学術振興会</a><br><br>【ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI】<br>研究事業部 研究事業課 成果発信係<br>電話：03-3263-1699<br><br><a href="https://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html">https://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html</a>  | 次の項目を全て満たすプログラムを対象とした助成。<br>① 科研費による研究に関わる基礎的な内容をより分かりやすく伝え、科学に興味深さや面白さを抱けるようなプログラムであること。<br>② 小学5・6年生、中学生及び高校生のいずれかが対象であること。<br>③ 実施代表者の所属する研究機関が主催するプログラムであること。   | e-Rad に「科研費の応募資格有り」として研究者情報が登録されている研究者のうち、科研費の研究課題の研究代表者として研究を実施したことがある研究者及び当該研究者が所属する研究機関の長   | 50万以下   | 1年  |
| 9月9日  | 2020年10月15日<br>23:59締切   | Web申請                 | 公益財団法人日本科学協会<br><br>2021年度 笹川科学研究助成<br><br>①学術研究部門<br>②実践研究部門  | <a href="#">公益財団法人日本科学協会</a><br><br><a href="#">〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目2番2号 日本財団ビル5F</a><br><a href="#">笹川科学研究助成係</a><br><br><a href="TEL:03-6229-5365">TEL:03-6229-5365</a><br><a href="Email:josei@iss.or.jp">Email:josei@iss.or.jp</a><br><br>URL：<br><a href="https://www.iss.or.jp/ikusei/sasakawa/">https://www.iss.or.jp/ikusei/sasakawa/</a>  | ①学術研究部門<br>人文・社会科学および自然科学（数物・工学、化学、生物、複合、ただし医学を除く）に関する研究を対象とします。その中でも『海に関係する研究』は、重点テーマとして支援します。<br><br>②実践研究部門<br>A: 教員・NPO職員等が行う問題解決型研究<br>学校、NPOなどに所属している方が、その活動において直面している社会的諸問題の解決に向けて行う実践的な研究を求めます。<br><br>B 学芸員・司書等が行う調査・研究<br>学芸員・司書等が博物館や図書館等の生涯学習施設の活性化に資する調査・研究を求めます。また、所属機関とは別の機関や、大学、自治体などの異分野の機関・施設と連携した研究も歓迎します。 | ①2021年4月1日時点で、大学院生あるいは所属機関等で非常勤または任期付き雇用研究者として研究活動に従事する方であって、日本に居住する35歳以下の方とします。但し『海に関係する研究』については、雇用形態を問いません。<br><br>②対象者<br>教員、学芸員、司書、カウンセラー、指導員、市民活動・地域活動等の専門的立場にある方などで、特に年齢は問いません。<br>なお、非常勤や嘱託等の方は、雇用期間内に調査・研究が終了することを条件とします | ①上限100万／件<br>②上限50万／件   | 2021年4月1日から2022年2月10日までに達成し成果をとりまとめられるもの。 |
| 9月9日  | 2020年10月1日～10月31日必着  | 郵送                    | 公益財団法人野田産業科学研究所<br><br>2021年度野田産研研究助成<br><br>①研究助成<br>②奨励研究助成  | <a href="#">公益財団法人野田産業科学研究所</a><br><br><a href="#">〒278-0037 千葉県野田市野田338 キッコーマン中央研究所内</a><br><a href="#">公益財団法人野田産業科学研究所</a><br>所長 今井 泰彦<br><br><a href="TEL:04-7123-5975">TEL:04-7123-5975</a><br><a href="FAX:04-7123-5953">FAX:04-7123-5953</a><br><a href="E-mail:info@nistr.or.jp">E-mail:info@nistr.or.jp</a><br><br><a href="https://www.nistr.or.jp/promotion/recruitment/">https://www.nistr.or.jp/promotion/recruitment/</a> | 「主として発酵化学を基盤とする産業に寄与することを目的とする応用生命科学研究」とする。<br>ここでいう「発酵化学を基盤とする産業」とは、主として応用微生物学（ここでいう「微生物」には動植物の培養細胞を含む）の領域を基盤とする食品、医薬品、工業製品等の生産ならびに環境浄化等の分野を指す。  | 日本国内の大学、公的研究機関およびこれに準じる研究機関に属する研究者の申請する研究課題とし、上司の推薦が必要。<br><br>①には年齢制限なし。<br>②は若手研究者の支援を目的とし、研究者の年齢が2021年4月1日現在において40歳以下とする。   | ①200万／件<br>②100万／件  | 2021年4月より1年間                              |
| 9月9日  | 2020年10月31日<br>締切（当日消印有効）  | 郵送                    | 公益財団法人平和中島財団<br><br>中島健吉記念助成金<br>2021（令和3）年度国際学術研究助成<br><br>①国際学術共同研究助成<br>②アジア地域重点学術研究助成  | <a href="#">公益財団法人平和中島財団</a><br><br><a href="#">〒107-6033 東京都港区赤坂赤坂1-12-32 アークヒルズ・アーク森ビル33階</a><br><a href="#">公益財団法人平和中島財団事務局</a><br><br>①国際学術係<br>②アジア研究係<br><br><a href="TEL:03-5570-5261">TEL:03-5570-5261</a><br><a href="FAX:03-5570-5421">FAX:03-5570-5421</a><br><a href="E-mail:kenkyuiyosei@hnf.jp">E-mail:kenkyuiyosei@hnf.jp</a><br><br><a href="http://www.hnf.jp/josei/">http://www.hnf.jp/josei/</a>                    | 国際的に優れた研究を、国際共同研究として推進するもの（国際研究集会、シンポジウム、セミナー、学会、講演会等の会議の開催及び参加を除く）に対して助成を行う。<br><br>①対象分野は特に限定しないが、学際的な組織で行われる研究が望ましい。<br><br>②対象分野はアジア地域（中近東、シベリア等も含む）に関するものであれば特に限定しない。  | ①我が国の大学（含、大学院大学）・大学共同利用機関の研究者及び海外の大学・研究機関等の研究者からなる共同研究グループとする。<br><br>②我が国の大学（含、大学院大学）・大学共同利用機関の研究者及びアジア地域の大学・研究機関等の研究者からなる共同研究グループとする。  | ①500万以内／件<br>②150万以内／件  | 2021年4月～2022年3月                           |

2020/9  
研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)  
①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

| HP掲載日 | 募集期間<br>(注:学内締切ではありません)                                   | 申請形態  | 助成名   | 実施機関<br>(URL・問い合わせ先)   | 対象事業  | 応募資格  | 助成額                    | 研究期間   |
|-------|---|-------|---|--|---|---|------------------------|--------|
| 9月9日  | 2020年9月30日<br>正午  | Eメール  | 国立研究開発法人科学技術振興機構<br>研究プロジェクト推進部<br><br>戦略的創造研究推進事業(ERATO)<br>テーマ候補・研究総括候補募集 | <a href="#">国立研究開発法人科学技術振興機構</a><br><a href="#">研究プロジェクト推進部</a><br><br>〒102-0076 東京都千代田区五番町7K's五番町<br><a href="#">研究プロジェクト推進部 加藤・石原</a><br>TEL:03-3512-3528<br>E-mail: <a href="mailto:erato-suisen[at]jst.go.jp">erato-suisen[at]jst.go.jp</a><br><br>URL:<br><a href="https://www.jst.go.jp/erato/application/index.html">https://www.jst.go.jp/erato/application/index.html</a> | 本募集は、ERATOの研究領域(研究プロジェクト)および研究総括に関する選考の前段階である、研究動向調査や研究者調査の一環として、皆様から広く情報を提供いただくという趣旨のもと実施するものです(研究助成のための提案募集ではありません)。<br><br>本募集で提供いただいた情報は、別途JST 独自で実施の調査に随時反映させていただき、ERATOとして相応しい研究総括候補者(およびテーマ候補)の絞り込みや検討を進めた上で、その後改めて当該候補者を対象とした選考を、提案される研究構想にもとづいて行います。 | ・「自薦」「他薦」は不問<br>・大学・公的機関・民間企業等で研究開発に直接従事の実験のある方、マネジメント・支援業務経験のある方であれば応募可能<br>・応募件数は制限なし   | —                      | —      |
| 9月9日  | 2020年11月2日<br>～12月11日17時                                  | Web申請 | 大学共同利用機関法人自然科学研究機構<br><br>2021年度自然科学研究機構分野融合型共同研究事業                         | <a href="#">大学共同利用機関法人自然科学研究機構</a><br><br>〒105-0001<br>東京都港区虎ノ門4-3-13<br>ヒューリック神谷町ビル2F<br><a href="#">自然科学研究機構事務局企画連携課</a><br><a href="#">研究支援係</a><br><br>TEL:03-5425-1318<br>FAX:03-5425-2049<br>E-mail: <a href="mailto:nins-ir@nins.jp">nins-ir@nins.jp</a><br><br><a href="https://www.nins.jp/site/activity/1650.html">https://www.nins.jp/site/activity/1650.html</a>       | 国内の研究機関に所属する研究者等が、自然科学研究機構に所属する職員と協力し推進する以下の取組を公募します。<br><br>①分野融合型の共同研究<br>② 分野融合型共同研究の準備のためのワークショップ等  | 申請代表者は、NINSを含む国内の大学及び公的研究機関に所属する研究者、または自然科学研究機構長がそれと同等の研究能力を有すると認める者を対象とします。  | ①500万以内／年<br>②100万以内／件 | 2021年度 |
| 9月9日  | 2020年11月30日<br>24時締切                                      | Web申請 | 【リバネス研究費】<br><br>第50回リバネス研究費<br><br>日本ハム賞                                   | <a href="#">リバネス研究費</a><br><br><a href="https://r.ine.st/2020/09/01/50thnipponham/">https://r.ine.st/2020/09/01/50thnipponham/</a>   | 食の未来につながる研究   | 大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者<br>・海外に留学中の方でも申請可能<br>・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能  | 50万円                   | —      |
| 9月9日  | 2020年10月31日<br>24時締切                                      | Web申請 | 【リバネス研究費】<br><br>第51回リバネス研究費<br><br>プランテックス賞                                | <a href="#">リバネス研究費</a><br><br><a href="https://r.ine.st/2020/09/01/50thplantx/">https://r.ine.st/2020/09/01/50thplantx/</a>   | 植物科学分野に関するあらゆる研究  | 大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者<br>・海外に留学中の方でも申請可能<br>・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能  | 50万円                   | —      |
| 9月9日  | 2020年10月31日<br>24時締切                                      | Web申請 | 【リバネス研究費】<br><br>第52回リバネス研究費<br><br>パナソニック アプライアンス社賞                        | <a href="#">リバネス研究費</a><br><br><a href="https://r.ine.st/2020/09/01/50thpanasonic/">https://r.ine.st/2020/09/01/50thpanasonic/</a>   | 健やかな心身と未来の暮らしにつながる研究<br>ロボティクス、AI等に限らず、人文科学、芸術、心理学、行動科学、人間工学などの分野から、心と身体の健やかさにつながる研究全般  | 大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者<br>・海外に留学中の方でも申請可能<br>・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能  | 50万円                   | —      |
| 9月9日  | 2020年10月31日<br>24時締切                                      | Web申請 | 【リバネス研究費】<br><br>第53回リバネス研究費<br><br>incu・be賞                                | <a href="#">リバネス研究費</a><br><br><a href="https://r.ine.st/2020/09/01/50thincu-be/">https://r.ine.st/2020/09/01/50thincu-be/</a>   | 大学生・大学院生が自ら取り組むあらゆる研究<br>20歳以上の大学生・大学院生の皆さんによる「自分が推進したい研究」を募集します。研究分野は問いません。研究室で実施していないテーマでも申請できます。   | 大学生・大学院生が自ら取り組むあらゆる研究<br>20歳以上の大学生・大学院生の皆さんによる「自分が推進したい研究」を募集します。研究分野は問いません。研究室で実施していないテーマでも申請できます。<br><br>※自身の研究推進のために活用いただくことを目的としていることから、卒業学年の学部4年生・修士2年生が応募される場合、修士課程・博士課程に進学される方を対象とします。博士後期課程の最終学年の方は、研究活動を継続される方を対象とします。 | 上限50万円                 | —      |
| 9月9日  | 2020年9月25日<br>締切<br><br>開催日:<br>2020年10月4日<br>13:30～16:30 | Web申請 | 【オンラインシンポジウム】<br><br>文部科学省主催<br><br>主権者教育推進オンラインシンポジウム                      | <a href="#">文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 青少年教育室 事業係</a><br>(担当:山本・横田・鈴木)<br><br>TEL:03-5253-4111[内線2056]<br>FAX:03-6734-3718<br><br>E-mail: <a href="mailto:seisvone@mext.go.jp">seisvone@mext.go.jp</a><br><br><a href="https://www.citizenship-symposium-r2.go.jp/">https://www.citizenship-symposium-r2.go.jp/</a>   | 選挙権年齢や成年年齢の引き下げなどに伴い、子供たちが主権者として他者と協働しながら積極的に社会の形成に参画していくことを推進するため、家庭や地域、学校において主権者意識を育むことの大切さについて取組発表やパネル・ディスカッションを通じて考えるシンポジウムを初めて開催します。   | 小・中学生、高校生およびその保護者、大学生、教育委員会・学校関係者、選挙管理委員会関係者 など<br><br>参加希望者はHPより事前申し込みの上ご参加ください。   | —                      | —      |



2020/9  
研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：（公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。）  
①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について（通知）」をご確認ください。

| HP掲載日 | 募集期間<br>（注：学内締切ではありません）            | 申請形態  | 助成名  | 実施機関<br>（URL・問い合わせ先）  | 対象事業  | 応募資格   | 助成額                               | 研究期間                          |
|-------|------------------------------------|-------|--|---|---|--|-----------------------------------|-------------------------------|
| 9月9日  | 開催日：<br>2020年11月27日<br>10:00～15:10 | Web申請 | 【オンラインシンポジウム】<br><br>第10回がん新薬開発合同シンポジウム並びに<br>第4回医療機器開発シンポジウム                                    | <a href="#">がん新薬開発合同シンポジウム事務局</a><br><br><a href="https://jointsympo.ncc.go.jp">https://jointsympo.ncc.go.jp</a>  | テーマ<br>「Connected Healthcare-境界を越えてつながる開発環境」  | 公式サイトより事前申し込みください。   | -                                 | -                             |
| 8月25日 | 2020年9月30日<br>24時締切                | Web申請 | 公益財団法人 日本教育公務員弘済会<br><br>令和3年度日教弘本部奨励金   | <a href="#">公益財団法人日本教育公務員弘済会</a><br><br>〒151-0051<br>東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-6 教弘会館内<br>事業課 深見・大口<br><a href="tel:03-3354-4001">TEL：03-3354-4001</a><br><a href="mailto:ko-eki@nikkyoko.or.jp">E-mail：ko-eki@nikkyoko.or.jp</a><br><a href="http://www.nikkyoko.or.jp/">URL：http://www.nikkyoko.or.jp/</a>  | 次年度（令和3年度）に行う、初等中等教育及び幼児教育の向上発展に寄与する全国規模の有益な研究・活動等に対し助成。  | 国公立大学院、大学、短期大学、高等専門学校等の教育機関に所属している教職員、大学院生とする。<br><br>① 幼児・児童・生徒の教育の向上発展に寄与する研究・活動であれば、学部等は問わない。<br><br>② 応募者が計画の推進に責任を持ち、助成金の管理及び報告を行うことを条件とする。ただし、所属組織が助成金の管理を行うことが出来る方に限る。<br><br>③ 一定期間日教弘本部奨励金の助成を受けていない者に限る。（一度助成を受けている場合は、研究完了年度の翌々年度以降から応募することが可能）<br><br>④ 日教弘本部奨励金と日教弘支部奨励金に重複申請はできない。<br><br>⑤ 原則として、令和3年度（2021年4月1日から2022年3月31日）1年間で完了する研究・活動等に限る。 | 100万円以内／件                         | 1年間（2021年4月1日から2022年3月31日）    |
| 8月25日 | 2020年9月30日<br>締切（消印有効）             | 郵送    | ニッポンハム食の未来財団<br><br>2021年度公募型研究助成事業<br>『食物アレルギーに関わる環境改善とQOLの向上を目指して』<br><br>A：共同研究助成<br>B：個人研究助成 | <a href="#">〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センターA-24 公益財団法人ニッポンハム食の未来財団 研究助成事務局 担当：沖浦・小泉</a><br><br><a href="tel:029-893-4466">TEL：029-893-4466</a><br><a href="tel:029-893-4360">FAX：029-893-4360</a><br><a href="mailto:info@miraizaidan.or.jp">E-mail：info@miraizaidan.or.jp</a><br><br><a href="https://www.miraizaidan.or.jp/specialist/grants/2020/01.html">URL：<br/>https://www.miraizaidan.or.jp/specialist/grants/2020/01.html</a>   | 本助成の目的を達成するため、以下の対象領域を設定する。<br>①食物アレルギー対応食品に関する研究<br>②食物アレルギーの予防に関する研究<br>③食物アレルギーの診断・治療に関する研究<br>④食物アレルギーに関する工場内等での衛生管理に関する研究<br>⑤食物アレルギーに関するその他研究（社会科学的な研究を含む）<br><br>※特に「①食物アレルギー対応食品に関する研究」や「②食物アレルギーの予防に関する研究」の応募を歓迎いたします。<br>なお、食経験のある食品を原料とした機能性食品を開発するために、動物実験を手法として用いる研究（医学研究は除く）は助成の対象外といたします。  | A:共同研究助成<br>専門領域を異にする複数の研究者が、同一テーマに関し、広範に共同研究する場合を対象にします。この場合、代表研究者の他に分担経費が100万円（税込）を超える共同研究者が一人以上加わることが必要です。<br><br>B:個人研究助成<br>若手研究者（2021年4月1日時点で45歳以下）による単独研究を対象とし、大学院生の場合は、博士（後期）課程に在籍中で、かつ申請日が属する年度中に卒業見込の者（助成金交付は研究計画が遂行可能な環境への就業を条件とする）とします。  | A:200万～600万<br>まで／件<br>B:200万まで／件 | 2021年4月1日から2022年3月31日（1年間）    |
| 8月25日 | 2020年9月1日～10月31日<br>23時59分締切       | Web申請 | 公益財団法人 野口研究所<br><br>2020年度野口遵研究助成金   | <a href="#">公益財団法人 野口研究所</a><br>〒173-0003<br>東京都板橋区加賀1丁目9番7号<br>研究助成金 事務局<br><br><a href="tel:03-3961-3255">TEL：03-3961-3255</a><br><a href="tel:03-3964-4071">FAX：03-3964-4071</a><br><a href="mailto:josei@noguchi.or.jp">E-mail：josei@noguchi.or.jp</a><br><br><a href="https://www.noguchi.or.jp/entry.php">https://www.noguchi.or.jp/entry.php</a>   | 公益財団法人野口研究所では、創設者野口遵の設立趣旨『化学工業の振興を期するため、諸般の研究並びに調査を行うとともに、広く重要な研究に対し援助をなし、なお研究者の養成、発明・考案の工業化にも力を注ぐ』に則り、助成金制度を設けております。<br>本助成は、独創的で新しい産業振興に繋がるポテンシャルを持つ基礎的研究を行っている若手研究者を対象としています。<br><br>課題1：ライフサイエンスの進展に寄与する研究<br>⇒医薬品、診断薬、再生医療、医用材料、等<br>課題2：エネルギー・資源・環境の革新に寄与する新材料や新プロセスに関する研究<br>⇒蓄エネルギー、創エネルギー、省エネルギー、触媒化学、錯体化学、反応開発、バイオマス、等<br>課題3：新しい電子材料やデバイスに関する研究<br>⇒電子材料、デバイス、センサー、等 | ①国内の大学またはこれに準ずる研究機関に勤務する研究者。（常勤でなくても応募可）<br>②39歳以下（1980年11月1日以降に出生）の研究者<br>③応募にあたり所属長の推薦を受けること   | 原則220万／件                          | 2022年12月31日までに研究成果報告書及び要旨を提出。 |
| 8月25日 | 2020年9月30日<br>締切                   | Eメール  | 公益財団法人国際科学技術財団<br><br>2021年日本国際賞平成記念研究助成   | <a href="#">公益財団法人国際科学技術財団</a><br><br>〒107-6035 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル イーストウィング35階<br><a href="#">公益財団法人 国際科学技術財団 日本国際賞平成記念研究助成係</a><br><br><a href="tel:03-5545-0551">Tel：03-5545-0551</a><br><a href="tel:03-5545-0554">Fax：03-5545-0554</a><br><a href="mailto:kenkyuiosei@japanprize.jp">E-mail：kenkyuiosei@japanprize.jp</a><br><br><a href="https://www.japanprize.jp/subsidy_yoko.html">https://www.japanprize.jp/subsidy_yoko.html</a> | 「社会的課題の解決に資するための知識統合・連携型研究」を広く募集します。<br>・理系、文系を問わず応募が可能です。<br>・応募者自らが考える「目指したい世界とその実現に向けた課題」を提示してください。<br>・科学技術や人文・社会科学等の専門分野を超える人達の国際的な連携をエンカレッジします。<br>・文化・芸術分野との融合や、医学、農学分野の提案も期待します。  | （1）年齢制限はありませんが、45歳程度までの人材の発掘を考えています。<br>（2）個人あるいは少人数のグループの提案を奨励します。<br>（3）国内の大学、公的機関、企業、市民組織等に所属し、助成期間を通じ当該研究を継続できること。<br>（4）研究担当者は所属組織の長（学科長、学部長、研究所長等）の承認を受けること。   | 1件500万円～1000万円程度                  | 1年間（2021年4月～2022年3月）          |

2020/9  
研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：（公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。）  
①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
②年末年始，長期休暇等が含まれる場合は，**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について（通知）」をご確認ください。

| HP掲載日 | 募集期間<br>（注：学内締切ではありません）         | 申請形態  | 助成名   | 実施機関<br>（URL・問い合わせ先）  | 対象事業   | 応募資格   | 助成額  | 研究期間                        |
|-------|---------------------------------|-------|---|---|--|--|--|-----------------------------|
| 8月25日 | 2020年9月1日～<br>2020年10月15日<br>締切 | Web申請 | 公益財団法人本庄国際奨学財団<br><br>2021年度本庄国際<br>奨学財団<br>食と健康研究助成金<br>募集要項       | <a href="#">公益財団法人本庄国際奨学財団</a><br><a href="#">〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-14-9</a><br><a href="#">TEL：03-3468-2214</a><br><a href="#">FAX：03-3468-2606</a><br><a href="https://www.hisf.or.jp/researcher/research-fellowship/">https://www.hisf.or.jp/researcher/research-fellowship/</a><br><a href="#">※問い合わせはHP内問い合わせより</a>                        | 食品および食品成分の健康維持増進効果をヒトを対象とした試験で検証する研究（介入試験、疫学調査など）や、ヒトで検証することを前提とした有用成分のスクリーニング研究、作用機序を解明する研究を対象とします。<br><br>●重点を置く研究分野<br>(1) 高齢化に伴う疾患の予防と QOL の維持、メンタルヘルスの維持、メタボリックシンドロームの予防、免疫系の調整。<br>(2) 茶 (Camellia sinensis) の健康効果   | 1. 日本国内の大学、国公立研究所およびこれに準じる研究機関に所属する研究者。（大学院生は対象外）<br>2. 申請者の国籍は問わないが、研究計画書等を日本語で提出でき、日本語でのコミュニケーションが可能である者。<br>3. 大学または研究機関でおこなわれる、一定期間の研究プロジェクトを主体的に遂行でき、研究計画書および研究結果報告書を提出できる者。すでに遂行中のプロジェクトまたはこれから開始されるプロジェクトのいずれの場合も応募可。<br>4. 国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や研究者間ネットワーク等に積極的に参加または協力できる者。  | ヒトを対象とした試験による研究に対しては1件あたり300万円、その他の方法による研究に対しては 1 件あたり 100 万円を上限                 | 2021年4月～<br>2022年3月の<br>1年間 |
| 8月25日 | 2020年10月31日<br>締切               | Web申請 | 公益財団法人 花王芸術・科学財団<br><br>令和3年度 花王科学<br>奨励賞                           | <a href="#">公益財団法人 花王芸術・科学財団</a><br><a href="#">〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3</a><br><a href="#">公益財団法人 花王芸術・科学財団 事務局分室 長谷 正</a><br><a href="#">Tel:03-3660-7055</a><br><a href="#">Fax:03-3660-7994</a><br><a href="#">E-mail: zaidan.scienceoffice@kao.co.jp</a><br><a href="http://www.kao-foundation.or.jp/">http://www.kao-foundation.or.jp/</a> | 「表面の科学」の〈化学・物理学分野〉と〈医学・生物学分野〉の両分野を対象に募集を行います。なお、両分野は次のように広義に理解しています。<br><br>【化学・物理学分野】<br>固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究<br><br>【医学・生物学分野】<br>生物個体が外界や自らのもつ内腔（腸管、気管など）に接する部位や、脈管系（血管、リンパ管など）を形成する表皮、上皮、内皮の各細胞およびその付属器官や関連する生理機能を対象とする、個体、臓器、細胞または分子レベルの医学・生物学 | 国内の国公私立の大学、または研究所等に所属する令和3年4月1日現在35歳以下の研究者。（例外として、36歳以上となる博士の学位を取得後4年以内の者を含む。）研究グループの一員である場合は主体的に研究している研究者に限ります。<br>なお、1研究施設（標準的には学部または研究所を1つの単位とします）からの応募は1件でお願い致します。   | 200万／件   | 記載なし                        |
| 8月5日  | 2020年10月30日<br>締切               | 郵送    | 公益財団法人スガウェザリング技術振興財団<br><br>第39回スガウェザリ<br>ング財団賞表彰候補<br>者推薦          | <a href="#">公益財団法人 スガウェザリング技術振興財団</a><br><a href="#">〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-4-14</a><br><a href="#">事務局 菅藤 功(かんとういさお)</a><br><a href="#">TEL 03-3354-5248</a><br><a href="#">FAX 03-3353-4753</a><br><a href="#">E-mail: info@swtf.or.jp</a><br><a href="https://www.swtf.or.jp/#gsc.tab=0">https://www.swtf.or.jp/#gsc.tab=0</a>                 | (1) 科学技術賞<br>A: 団体 B: 個人<br><br>(2) 科学技術功労賞…個人<br><br>(3) 科学技術奨励賞…個人<br><br>(4) 技術功労賞…個人   | (1) 科学技術賞<br>永年にわたり、ウェザリング技術による材料の機能、美観または色彩の経時変化等に関する研究に携わり、優れた業績を挙げて、広く学界あるいは産業界に多大の貢献をした個人または団体<br><br>(2) 科学技術功労賞<br>ウェザリング技術による材料の機能、美観または色彩の経時変化等に関する研究を行い、顕著な業績を挙げた研究者<br><br>(3) 科学技術奨励賞<br>ウェザリング技術による材料の機能、美観または色彩の経時変化等に関する研究を行っており、さらに今後の研究成果が期待される若手研究者<br><br>(4) 技術功労賞<br>永年にわたり、ウェザリング技術による材料の機能、美観または色彩の耐久性試験等に携わり、広く産業界に貢献した個人 | (1)<br>団体：表彰状、正倉院記念楯<br>個人：表彰状、正倉院記念楯 50万円<br><br>(2)～(4)<br>表彰状、ギリシャ神話像記念楯 20万円 | —                           |
| 8月5日  | 2020年10月30日<br>締切               | 郵送    | 公益財団法人スガウェザリング技術振興財団<br><br>第40回助成候補者<br>推薦<br><br>①研究助成<br>②国際会議助成 | <a href="#">公益財団法人 スガウェザリング技術振興財団</a><br><a href="#">〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-4-14</a><br><a href="#">事務局 菅藤 功(かんとういさお)</a><br><a href="#">TEL 03-3354-5248</a><br><a href="#">FAX 03-3353-4754</a><br><a href="#">E-mail: info@swtf.or.jp</a><br><a href="https://www.swtf.or.jp/#gsc.tab=0">https://www.swtf.or.jp/#gsc.tab=0</a>                 | 自然環境における工業材料の腐食、退色などの劣化現象（ウェザリングという）について、加速試験等による寿命評価、劣化機構の解明、表面処理等による耐劣化性の向上など（ウェザリング技術と呼ぶ）に顕著な業績を上げた功労者の表彰又は、研究、試験の助成をすることにより、本分野の技術振興を図り、もってわが国の産業発展および国民福祉の増進に貢献することを目的とする。  | ①大学、研究機関、学会又は協会に所属または関連する方で、<br><br>(1) ウェザリング技術あるいはその関連技術について実績があり、かつ今後の発展が期待できる研究目標を持つ研究者または研究グループ。<br>(2) ウェザリング技術あるいはその関連技術について強い関心を持ち、明確な研究目標を持つ若い研究者。<br><br>②国際会議助成<br>大学、研究機関、学会、協会に所属または関連し、ウェザリング技術に関わる国際会議を主催する者で、その会議が具体的な成果として我が国のウェザリング技術の発展に資するものと認められる会議であること。   | ①50万または100万どちらか<br><br>②上限50万  | 2021年4月1日～<br>2022年3月31日    |



2020/9  
研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：（公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。）  
①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について（通知）」をご確認ください。

| HP掲載日 | 募集期間<br>（注：学内締切ではありません） | 申請形態      | 助成名   | 実施機関<br>（URL・問い合わせ先）  | 対象事業  | 応募資格   | 助成額   | 研究期間   |
|-------|-------------------------|-----------|---|---|---|--|---|--|
| 8月5日  | 2020年9月1日～9月30日 必着締切    | Web申請     | 公益財団法人放送文化基金<br><br>2020年度助成金                         | <a href="#">公益財団法人 放送文化基金</a><br><a href="#">〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町41-1 第一共同ビル5F</a><br><br><a href="tel:03-3464-3131">Tel: 03-3464-3131</a><br><a href="tel:03-3770-7239">Fax: 03-3770-7239</a><br><br><a href="mailto:kenkyu@hbf.or.jp">E-mail: kenkyu@hbf.or.jp</a><br><br><a href="https://www.hbf.or.jp/">https://www.hbf.or.jp/</a>   | 技術開発／放送技術に関する研究・開発<br>・将来の新しい放送システムに関する研究・開発<br>・放送・通信融合時代における映像・音響の新しい放送サービスに関する技術の研究・開発<br>・コンテンツの撮影・生成、記録、編集、保存等の制作技術に関する研究・開発<br>・送信、受信、伝送、再生または表示の技術に関する研究・開発<br>・映像・音響にかかわりのある基礎的研究および人間の生理・心理等に関する研究<br><br>人文社会・文化／放送に関する人文・社会科学的な調査・研究、および文化的な事業<br>・放送の社会的、文化的、教育的な役割、影響、効果に関する調査・研究<br>・放送の法制度、倫理に関する調査・研究<br>・番組の開発、向上、評価に関する調査・研究<br>・新しい放送サービスを取り入れた番組に関する調査・研究<br>・放送とかかわりの深い文化の振興、保存のための事業<br>・放送を通じた地域の活性化や放送に関する人材育成、国際協力事業 | 特になし   | 申請限度額500万円／件  | 2021年4月～2022年3月  |
| 7月22日 | 2020年10月9日締切            | Web申請     | 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局<br><br>地方創生☆政策アイデアコンテスト2020      | <a href="#">内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局</a><br><br><a href="#">内閣府地方創生推進室</a><br><a href="#">ビッグデータチーム</a><br><a href="#">担当：宇野、星尾、松井、堂前</a><br><br><a href="tel:03-3581-4541">TEL: 03-3581-4541</a><br><a href="mailto:i.resas.jp@cas.go.jp">E-mail: i.resas.jp@cas.go.jp</a><br><br><a href="https://contest.resas-portal.go.jp/2020/">https://contest.resas-portal.go.jp/2020/</a>  | あなたが暮らす、または、ゆかりのある地域の現状・課題について、「地域経済分析システム（RESAS：リーサス）」等を使って分析し、その上で解決策となるような政策アイデアをご提案ください。<br>地域経済が深刻な影響を受けている中でも、本コンテストを通じあなたの地域の未来をよりよく変えていく、創意あふれる提案をお待ちしています。<br>新たにV-RESASをリリースしましたので、新型コロナウイルス感染症の影響等によるテーマとする際にはご活用ください。   | ・大学生以上一般の部<br>大学、民間企業等の方が対象。大学院、短期大学、専修学校専門課程（専門学校）、高等専門学校（4・5年生及び専攻科）を含む。   | 地方創生担当大臣賞、優秀賞を授与                                      | －  |
| 7月8日  | 2020年9月30日 必着 締切        | Eメールまたは郵送 | 公益財団法人薬力学研究会<br><br>2020年度研究助成事業                      | <a href="#">公益財団法人 薬力学研究会</a><br><br><a href="#">〒113-8519 東京都文京区湯島1丁目5番45号</a><br><a href="#">東京医科歯科大学内</a><br><a href="#">公益財団法人 薬力学研究会 事務局</a><br><br><a href="tel:03-5803-5987">TEL: 03-5803-5987</a><br><a href="tel:03-5803-5981">FAX: 03-5803-5981</a><br><a href="mailto:yakuriki.tcd@tmd.ac.jp">Email: yakuriki.tcd@tmd.ac.jp</a><br><br><a href="http://yakuriki.umin.jp/">http://yakuriki.umin.jp/</a>                   | この研究助成金の主な原資は、東京医科歯科大学名誉教授 大島博幸氏からの若手研究者への研究奨励助成を目的とした寄附金により運営されており、この目的達成に貢献すると判断される研究に対し、研究助成金を贈呈する。  | ・日本国内の大学・研究機関等に在籍する研究者。<br>・2020年4月1日現在40歳以下の研究者、ただし、産前・産後休業又は育児休業を取った者は、40歳以下の制限に、その日数を加算することができる。  | 100万円／件   | 原則1年   |
| 7月8日  | 2020年9月30日締切            | Web申請     | 公益財団法人 中富健康科学振興財団<br><br>①研究助成金<br>②留学助成金<br>③国際交流助成金 | <a href="#">公益財団法人 中富健康科学振興財団</a><br><br><a href="#">〒100-6330 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号</a><br><a href="#">久光製薬株式会社内</a><br><a href="#">公益財団法人中富健康科学振興財団 事務局</a><br><br><a href="tel:03-5293-1705">TEL:03-5293-1705</a><br><a href="tel:03-5293-1725">FAX:03-5293-1725</a><br><br><a href="mailto:tnfmaster@hisamitsu.co.jp">Email: tnfmaster@hisamitsu.co.jp</a><br><br><a href="http://www.nakatomi.or.jp">http://www.nakatomi.or.jp</a> | (1)健康の維持・増進に関する医学的・薬学的研究<br>課題番号1:筋骨格系及び結合組織の機能保持に関する研究<br>課題番号2:皮膚の健康と老化防止に関する基礎的研究<br>課題番号3:機能低下、個人差等による薬物等の体内動態に関する研究<br>課題番号4:疼痛治療に関する研究<br><br>(2)運動を主体とする健康増進に関する科学的研究<br>課題番号5:運動を中心とした健康増進に関する研究  | ①左記の研究対象の領域に属する研究を行い、所属する施設の学部長あるいは施設長（病院長、学長など）の推薦を受けた者。<br>また、応募開始時点で45歳未満の者。<br><br>②左記と同じ研究を行い、所属する施設の学部長あるいは施設長の推薦を受け、令和3年4月1日より令和4年3月31日の間に開始し、期間1年以上の国内及び海外留学を行う者。<br>また、応募開始時点で35歳未満の者。<br><br>③左記と同じ研究を行い、国際的に高い評価を得ている外国の研究者の招聘並びに、我が国の学者・研究者の海外派遣による研究交流・もしくは研究指導、研究発表等に対して助成を行う。 | ①150万／1件を基準とする。<br>②50万／1件<br>③招聘100万／件<br>派遣助成100万／件 | ①特に明記なし<br>②国内外留学1年以上<br>③2021年4月1日以降2022年3月31日の間に開始するもの |
| 7月8日  | 2020年9月30日締切            | Web申請     | 公益財団法人 中富健康科学振興財団<br><br>講演会等開催助成金                    | <a href="#">公益財団法人 中富健康科学振興財団</a><br><br><a href="#">〒100-6330 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号</a><br><a href="#">久光製薬株式会社内</a><br><a href="#">公益財団法人中富健康科学振興財団 事務局</a><br><br><a href="tel:03-5293-1705">TEL:03-5293-1705</a><br><a href="tel:03-5293-1725">FAX:03-5293-1725</a><br><br><a href="mailto:tnfmaster@hisamitsu.co.jp">Email: tnfmaster@hisamitsu.co.jp</a><br><br><a href="http://www.nakatomi.or.jp">http://www.nakatomi.or.jp</a> | (1)健康の維持・増進に関する医学的・薬学的研究<br>課題番号1:筋骨格系及び結合組織の機能保持に関する研究<br>課題番号2:皮膚の健康と老化防止に関する基礎的研究<br>課題番号3:機能低下、個人差等による薬物等の体内動態に関する研究<br>課題番号4:疼痛治療に関する研究<br><br>(2)運動を主体とする健康増進に関する科学的研究<br>課題番号5:運動を中心とした健康増進に関する研究  | 講演会、学会、シンポジウム等の開催責任者または会計責任者。<br>年齢は問わない。  | 100万円／件   | －  |

2020/9  
研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：（公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。）  
①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について（通知）」をご確認ください。

| HP掲載日 | 募集期間<br>（注：学内締切ではありません）       | 申請形態              | 助成名  | 実施機関<br>（URL・問い合わせ先）  | 対象事業  | 応募資格   | 助成額  | 研究期間                           |
|-------|-------------------------------|-------------------|--|---|---|--|--|--------------------------------|
| 7月8日  | 2020年9月30日<br>必着 締切           | Eメール<br>または<br>郵送 | 一般財団法人<br>ホーユー科学財団<br><br>2021年度助成事業                       | <a href="#">一般財団法人ホーユー科学財団</a><br><br><a href="#">〒480-1136 愛知県長久手市榑木1-12 一般財団法人 ホーユー科学財団 事務局</a><br><br>電話：0561-62-0539<br>FAX：0561-62-6294<br>E-mail: <a href="mailto:hoyu_sf@hoyu.co.jp">hoyu_sf@hoyu.co.jp</a><br><br><a href="https://www.hoyu.co.jp/zaidan/">https://www.hoyu.co.jp/zaidan/</a>   | 1) 化粧品・医薬部外品関連<br>[毛髪科学に関する研究]<br>[皮膚科学に関する研究]<br>[染色化学に関する研究]<br><br>2) 医薬品関連<br>アレルギー発生機序に関する基礎研究<br>アレルギー学や免疫学に関する基礎研究<br>痛み/痒みに関する研究<br>感受性のメカニズム解明および低減化技術<br>免疫に関する研究<br>アレルギーの診断・治療に関する研究・・・等<br>（一部抜粋）<br><br>※詳細はHPの要項を確認のこと。                                    | 対象研究に従事する国内の国公立大学(含付属研究機関)または国公立研究機関に所属する研究者。<br>応募は個人研究を対象とする。<br>共同研究者がいても問題なし。<br>また、原則1人1件となっているが、研究課題が異なる場合、複数申請を認める。   | 50万or100万／件<br>（選択制）                               | 2021年4月1日<br>～2022年3月31日       |
| 7月8日  | 2020年9月1日～<br>10月20日 必着<br>締切 | 郵送                | 公益財団法人飯島藤<br>十郎記念食品科学振<br>興財団<br><br>2020年度学術研究<br>助成      | <a href="#">（公財）飯島藤十郎記念食品科学振興財団</a><br><br><a href="#">〒272-0034 千葉県市川市市川1丁目9番2号サンプラザ 35ビル 6F</a><br><br>TEL: 047-323-5580<br>FAX: 047-323-6400<br><br>E-mail : <a href="mailto:info@iijima-kinenzaidan.or.jp">info@iijima-kinenzaidan.or.jp</a> 担 当 細 谷 (ほそや)<br><br><a href="http://www.iijima-kinenzaidan.or.jp/">http://www.iijima-kinenzaidan.or.jp/</a> | 米麦その他の主要食糧等を原料とする食品に係る食品科学等の研究領域で以下に具体的な研究分野を例示。<br><br>・生産・加工<br>・成分分析<br>・食品の機能・栄養<br>・安全・衛生、保存・貯蔵<br>・物性、品質、調理<br>・食品素材として利用される乳、卵、豆など及びそれらの成分の研究<br>・食品素材として利用される澱粉・多糖類、油脂の研究<br>・食品製造に利用される発酵・微生物の研究<br>・食品科学との学際的研究など   | ・日本国内の大学、短期大学、高等専門学校及び公的研究機関において食品に関する研究を行う研究者及び研究グループ。<br>大学院及び学部の学生、研究生並びに企業所属の研究者は募集対象外。<br><br>・他の民間との重複助成は不可。   | ①個人助成額<br>100～250万／件<br><br>②共同研究助成<br>200～500万／件  | 原則として1カ年<br>（2021年4月から2022年3月） |
| 7月8日  | 2020年10月31日<br>締切             | Web申請             | 公益財団法人 博報<br>堂教育財団<br><br>第16回児童教育実<br>践についての研究助<br>成      | <a href="#">公益財団法人 博報堂教育財団</a><br><br><a href="#">〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目2-3 日比谷国際ビル14階</a><br><br>TEL: 03-6206-6266<br>FAX: 03-6206-6582<br><br><a href="https://www.hakuhodofoundation.or.jp">https://www.hakuhodofoundation.or.jp</a>  | 【対象となる研究】<br><br>子どもたちのあらゆる成長の礎となる「ことばの力」を育む研究や、児童教育実践の質を向上させる研究を助成します。<br>※児童教育の対象は小・中学生とします。<br>ただし、児童教育への反映が明確な場合に限り、幼児、高校生に関する研究も可とします<br><br>◎ 「ことばの力」を育む研究<br>・国語・日本語教育の諸分野における研究<br>・あらゆる学びの場におけることばの教育に関する研究<br><br>◎ 児童教育実践の質を向上させる研究<br>・多様な場における教育実践の質を向上させる研究 | ・日本の学校・教育委員会に所属する教育実践に携わる方（例えば教諭、指導主事、相談員、特別支援教育の支援員等。）<br><br>・日本の大学・研究機関に所属する研究者（例えば准教授、講師、助教、博士課程の院生等。若手支援のため、教授やそれに相当する職は除く。）  | ・200万/件、1カ年<br><br>・300万/件、2カ年                     | 2021年4月1日<br>から1年間または2年間       |
| 7月8日  | 2020年9月30日<br>締切              | Web申請             | 公益財団法人加藤記<br>念バイオサイエンス<br>振興財団<br><br>第32回（2020年度）<br>研究助成 | <a href="#">公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団</a><br><br><a href="#">〒194-8533 東京都町田市旭町3-6-6</a><br><br>TEL:042-725-2576<br>FAX:042-729-4009<br><br>E-mail: <a href="mailto:zaidan@katokinen.or.jp">zaidan@katokinen.or.jp</a><br><br><a href="https://www.katokinen.or.jp/applications/31ken_zyo.html">https://www.katokinen.or.jp/applications/31ken_zyo.html</a>     | (1)M分野「メディカルサイエンス分野」<br>(2)B分野「バイオテクノロジー分野」<br>(3)E分野「環境バイオ分野(奨励研究)」  | 国内の大学(高等専門学校含む)又は公的研究機関に所属し、以下の条件を満たす研究者とする。<br><br>・9月末日時点で、M分野及びB分野:40歳以下。E分野:35歳以下<br>・応募時までに妊娠・出産・育児休業を取得した者については一律2年間、介護休業を取得した者についてはその休業期間、性別を問わず年齢制限を延長する。<br>・博士号取得後10年以内であれば41歳以上の応募も可。(E分野は除く)年齢(9月末日)<br>・M分野及びB分野:40歳以下。E分野:35歳以下<br>・学生、大学院生は原則応募不可 | M分野及びB分野<br>200万円／件<br><br>E分野(奨励研究)<br>1件当たり100万円 | 2021年4月～<br>2023年3月(2年間)       |
| 6月24日 | 2020年9月30日<br>締切(当日消印有効)      | 郵送                | 公益財団法人木原記<br>念横浜生命科学振興<br>財団<br><br>木原記念財団学術賞              | <a href="#">公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団</a><br><br><a href="#">〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-6 担当:渡部</a><br><br>TEL:045-502-4810<br>FAX:045-502-9810<br><br>E-mail: <a href="mailto:watanabe@kihara.or.jp">watanabe@kihara.or.jp</a><br><br><a href="http://kihara.or.jp/award/gakuivyutusyou.html">http://kihara.or.jp/award/gakuivyutusyou.html</a>                     | 生命科学の分野で、優れた独創的研究を行なっている研究者を励まし、顕彰し、今後の研究発展の一助とする。  | 満50歳以下の研究者を対象とする。原則として毎年1件贈呈する。<br><br>生命科学に関する学会、大学、及び研究機関等の推薦による。  | 賞状、記念杯、賞金200万円の授与                                  | -                              |

2020/9  
研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：（公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。）  
①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
②年末年始，長期休暇等が含まれる場合は，**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について（通知）」をご確認ください。

| HP掲載日  | 募集期間<br>（注：学内締切ではありません）  | 申請形態  | 助成名   | 実施機関<br>（URL・問い合わせ先）  | 対象事業   | 応募資格   | 助成額  | 研究期間                        |
|--------|--|-------|---|---|--|--|--|-----------------------------|
| 4月30日  | 2020年7月16日<br>～9月30日必着   | 郵送    | 一般社団法人日本競走馬協会<br><br>2020年度競走馬生産育成研究助成事業                      | <a href="#">一般財団法人日本競走馬協会</a><br><a href="#">〒106-0041</a><br><a href="#">東京都港区麻布台2-2-1麻布ビル</a><br><a href="#">（担当：高宮）</a><br><a href="#">TEL:03-3505-3445</a><br><a href="#">FAX:03-3505-3455</a><br><a href="https://www.jrha.or.jp/">https://www.jrha.or.jp/</a>   | (1)競走馬に関する研究<br>①競走馬の生産、育成、調教に関する研究<br>②競走馬の流通に関する研究<br><br>(2)競走馬に関する研究成果情報の収集<br>競走馬に関する国内外の研究成果情報の収集<br>※「競走馬」は「競走馬向けの軽種馬（種牝馬、繁殖牝馬を含む）」とする。   | 左記の対象事業について研究等を行う<br>日本国内の大学   | (1)上限年間300万<br><br>(2)上限年間100万<br><br>※どちらも1件あたり | 1年間<br>（2021年1月1日～12月31日）   |
| 10月28日 | (1)重点共同利用研究、(2)モデル生物・技術開発共同利用研究、(7)生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究を除く公募事項は、 <b>2020年4月1日から10月末日まで</b> 申請を随時受け付けますが、審査期間として概ね1カ月程度を要しますので、ご了承願います。 | Web申請 | 大学共同利用機関法人自然科学研究機構<br>基礎生物学研究所<br><br>2020年度基礎生物学研究所共同利用研究の公募 | <a href="#">大学共同利用機関法人自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務部 国際研究協力課 共同利用係</a><br><a href="#">〒444-8585</a><br><a href="#">岡崎市明大寺町字西郷中38</a><br><a href="#">電話: (0564) 55-7133（ダイヤルイン）</a><br><a href="mailto:r7133@orion.ac.jp">Ee-mail: r7133@orion.ac.jp</a><br><br><a href="http://www.nibb.ac.jp/collabo/institute/2020.html">http://www.nibb.ac.jp/collabo/institute/2020.html</a> | (1) 重点共同利用研究 ※1<br>(2) モデル生物・技術開発共同利用研究 ※1<br>(3) 個別共同利用研究<br>(4) 統合ゲノミクス共同利用研究<br>(5) 統合イメージング共同利用研究<br>(6) 大型スペクトログラフ共同利用実験<br>(7) 生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究 ※1<br>(8) 研究会<br>(9) トレーニングコース<br><br>※1.受付期間について<br>(1)重点共同利用研究、(2)モデル生物・技術開発共同利用研究、(7)生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究を除く公募事項は、2020年4月1日から10月末日まで申請を随時受け付けますが、審査期間として概ね1カ月程度を要しますので、ご了承願います。 | (1)大学及び公的研究機関に所属する常勤の研究者<br>(2)大学及び公的研究機関に所属する非常勤の研究者のうち、以下の①、②のいずれかに該当する者。<br>①e-Radに「科研費の応募資格有り」として研究者情報が登録されている研究者。<br>②研究活動を行うことを職務として大学又は公的研究機関に所属し、実際に研究活動に従事している研究者（大学院生は除く）。<br>(3)基礎生物学研究所長が十分な研究能力を有すると認めた者<br>また、分担者として、(1)から(3)に該当する研究者に加えて、大学院生、学部学生、技術職員等も参加することが可能。 | 対象事業によって異なるため、公募要項にて確認ください。                      | 対象事業によって異なるため、公募要項にて確認ください。 |